

大学評価基準(案)について

2012.1

財団法人 日本高等教育評価機構

大学評価基準

評価基準の内容

★大学の基本的・共通的な最小限のものとして
4の「基準」「領域」
22の「基準項目」、51の「評価の視点」

★使命・目的に基づく独自の基準設定と自己点
検・評価

独自に「基準」「基準項目」「評価の視点」
の設定及び自己点検・評価の実施

大学評価基準

評価基準の内容

(基準項目・評価の視点・自己判定の留意点)

基準 1. 使命・目的等

1-1. 使命・目的及び教育目的の明確性

- ・ 具体性と明確性
- ・ 簡潔な文章化

⇒★具体的に明文化

大学評価基準

基準 1. 使命・目的等

1-2. 使命・目的及び教育目的の適切性

- ・ 個性・特色の明示
- ・ 法令への適合
- ・ 変化への対応

⇒★個性・特色の反映

★必要に応じての見直し

大学評価基準

基準 1. 使命・目的等

1-3. 使命・目的及び教育目的の有効性

- ・ 役員・教職員の理解と支持
- ・ 学内外への周知
- ・ 中長期計画及び3つの方針への反映
- ・ 教育研究組織の構成との整合性

⇒★役員・教職員の関与・参画

★学内外への周知

★3つのポリシーへの反映

大学評価基準

基準 2. 学修と教授

2-1. 学生の受入れ

- ・ 受入れ方針の明確化と周知
- ・ 受入れ方法
- ・ 受入れ学生数の維持

⇒★アドミッションポリシーの明示

★入学者選抜の体制・方法

★学生数の確保

大学評価基準

基準 2. 学修と教授

2-2. 教育課程及び教授方法

- ・ 教育課程編成方針の明確化
- ・ 教育課程の編成と教授方法の工夫・開発

⇒★編成方針の設定と明示

★編成方針に沿った授業科目の開設

★教育方法改善のための体制の整備・運用

大学評価基準

基準 2. 学修と教授

2-3. 学修及び授業の支援

- ・ 教職員協働及びTA等の活用

⇒ ★学修支援の実施体制の整備・運営

★オフィスアワーの実施

★TA等の活用

★退学者などへの対応策

★学生の意見の反映

大学評価基準

基準 2. 学修と教授

2-4. 単位認定、卒業・修了認定等

- ・ 基準の明確化と厳正な運用

⇒★基準の設定と厳正な運用

大学評価基準

基準 2. 学修と教授

2-5. キャリアガイダンス

- ・ 教育課程内外の指導体制の整備
- ⇒ ★ キャリア教育の支援体制の整備
- ★ 相談・助言体制の整備・運営

大学評価基準

基準 2. 学修と教授

2-6. 教育目的の達成状況の評価とフィードバック

- ・ 達成状況の点検・評価方法の工夫・開発
- ・ 評価結果の反映

⇒★学修状況、各種調査による点検・評価
★教育内容、授業方法などへの反映

大学評価基準

基準 2. 学修と教授

2-7. 学生サービス

- ・生活支援
 - ・学生の意見などの分析・検討結果の活用
- ⇒★学生サービス、厚生補導の組織の機能
- ★奨学金などの経済的支援
 - ★課外活動への支援
 - ★各種相談
 - ★学生の意見の反映

大学評価基準

基準 2. 学修と教授

2-8. 教員の配置・職能開発等

- ・ 教員の確保と配置
- ・ 採用・昇任、FDなど
- ・ 教養教育の体制整備

⇒★教員数の確保と配置

★年齢のバランス

★採用・昇任の方針

★教養教育の責任体制

大学評価基準

基準 2. 学修と教授

2-9. 教育環境の整備

- ・校地、校舎等の整備・運営・管理
- ・授業の学生数の管理

- ⇒★校地、校舎、施設等の整備、活用
- ★快適な教育環境、IT施設等
 - ★図書館の開館時間
 - ★耐震、バリアフリー
 - ★学生の意見反映
 - ★クラスサイズ

大学評価基準

基準3. 経営・管理と財務

3-1. 経営の規律と誠実性

- ・ 規律と誠実性の維持
 - ・ 使命・目的の実現への努力
 - ・ 法令の遵守
 - ・ 環境保全、人権、安全への配慮
 - ・ 教育情報・財務情報公表
- ⇒★組織倫理に基づく運営
★危機管理体制と機能

大学評価基準

基準3. 経営・管理と財務

3-2. 理事会の機能

- ・意思決定できる組織の体制整備と機能性

⇒★組織体制の整備と機能

★理事会の運営と出席状況

★理事の選考

大学評価基準

基準3. 経営・管理と財務

3-3. 大学の意思決定の仕組み及び学長のリーダーシップ

- ・ 意思決定組織の整備、権限と責任
- ・ 学長のリーダーシップの発揮

- ⇒★教育に関する意思決定組織の整備と機能
- ★各機関の組織上の位置付け
 - ★使命・目的及び学生の要求への対応
 - ★学長のリーダーシップが発揮できる体制の整備

大学評価基準

基準3. 経営・管理と財務

3-4. コミュニケーションとガバナンス

- ・意思決定の円滑化
- ・相互チェックによるガバナンス
- ・リーダーシップとボトムアップのバランス

⇒★各部門間の連携とチェック体制

★監事の選考と理事会への出席状況

★評議員会の運営と出席状況

★評議員の選考

★教職員の提案の反映

大学評価基準

基準3. 経営・管理と財務

3-5. 業務執行体制の機能性

- ・ 職員の組織編制及び配置
 - ・ 管理体制の構築と機能性
 - ・ 職員の資質・能力の向上
- ⇒★事務体制の構築と機能
★職員の確保と配置
★管理体制の構築と機能
★SD研修などの取組み

大学評価基準

基準3. 経営・管理と財務

3-6. 財務基盤と収支

- ・ 中長期計画に基づく財務運営
 - ・ 財務基盤の安定と収支のバランス
- ⇒★中長期計画に基づき、収支のバランス
を考慮した財務運営
- ★外部資金の導入

大学評価基準

基準3. 経営・管理と財務

3-7. 会計

- ・ 会計処理
 - ・ 会計監査の体制と実施
- ⇒ ★ 適正な会計処理
- ★ 補正予算
 - ★ 会計監査

大学評価基準

基準4. 自己点検・評価

4-1. 自己点検・評価の適切性

- ・ 自主的・自律的な自己点検・評価
- ・ 体制の適切性
- ・ 周期等の適切性

⇒★自己点検・評価の実施

★恒常的な実施体制

★定期的な実施

大学評価基準

基準4. 自己点検・評価

4-2. 自己点検・評価の誠実性

- ・ エビデンスと透明性
- ・ 調査・データの収集と分析
- ・ 学内共有と社会への公表

⇒★エビデンスに基づき客観的な実施

★調査・収集と分析を行う体制の整備

大学評価基準

基準 4. 自己点検・評価

4-3. 自己点検・評価の有効性

- ・ PDCAサイクルの仕組みの確立と機能性

⇒★**大学運営の改善等につなげる
仕組みと機能**

大学評価基準

使命・目的に基づく大学独自の基準設定と自己点
検・評価

基準○. ○○○○

4基準以外に、使命・目的として掲げ、個性・特
色として重視している領域

⇒★ 「基準」「基準項目」「評価の視点」
の設定及び自己点検・評価の実施

短期大学評価基準

大学評価基準との違い（４点）

1. 基準1. 使命目的の趣旨

大学：大学は、知の拠点であり、知識基盤社会の重要な社会的インフラとして高い公共性を有する機関です。

短大：短期大学は、知の拠点であり、知識基盤社会の重要な社会的インフラとして高い公共性を有するとともに、職業または実
際生活に必要な能力を育成するという目
的を持つ機関です。

短期大学評価基準

大学評価基準との違い（4点）

2. 基準項目2-7の5つ目のエビデンス

大学：学生生活全般についての満足度調査及びその分析結果、あるいは学生から要望を汲上げるシステムに関する資料

短大：学生生活全般についての満足度調査及びその分析結果、あるいは学生から要望を汲上げる仕組みに関する資料

短期大学評価基準

大学評価基準との違い（4点）

3. 基準項目2－8の6つ目のエビデンス

大学：教養教育**担当組織**の現況と活動状況を示す資料

短大：教養教育**実施体制**の現況と活動状況を示す資料

短期大学評価基準

大学評価基準との違い（4点）

4. 独自基準設定の例示（受審のてびき14P）

大学：国際協力、社会貢献、研究活動等

短大：国際協力、地域貢献、生涯学習等